

平成31(2019)年度 第67回 大阪労働大学講座申込書

受講番号

(ふりがな) 氏 名		性 別	年 齢
		男 ・ 女	歳
住 所 (自 宅)	〒 — ☎	携 帯	
		E-mail	
勤務先又は 所属組合名		所 属	
勤務・所属先 所 在 地	〒 — ☎	(内線)	
		E-mail	
受 講 講 座 (○で囲んでください)	前期・後期講座 (50,000円) ・ 前期講座 (30,000円) ・ 後期講座 (30,000円) 前期講座団体受講 (60,000円) ・ 後期講座団体受講 (60,000円)		
受 講 料 の 負 担 方 法 (✓を付けてください)	<input type="checkbox"/> 企業負担 <input type="checkbox"/> 本人負担 <input type="checkbox"/> 組合負担(一部負担含む)	受 講 料 納 入 方 法 (前 納)	銀行振込 ・ 現 金

- ◆本講座を何でお知りになりましたか。(✓を付けてください。複数可)
- 労働組合から 勤務先から 知人から 館内、公共施設設置パンフレット エル・おおさかHP
 メールマガジン (エル・ふれんど 大阪府総合労働事務所 JILPT 大阪府中小企業団体中央会)
 その他 ()
 DM 新聞広告 (大商ニュースなど) エルちゃん☆通信
 その他 ()

※個人情報の取り扱いについて……ご記入いただきました情報は、当講座の運営に関する業務以外には使用いたしません。
 ※一般財団法人大阪労働協会主催事業の案内の送付 (希望する・希望しない)

講師からの言葉



エル・おおさか
イメージキャラクター
エルちゃん

「労働大学」では、前期20回、後期21回の講義が予定されていますが、労働法の場合、その講師陣を見ただけでお分りの通り、関西の大学で労働法を担当している著名な研究者がほぼ全て網羅されています。前期・後期を通じて、労働法の基礎から応用まで広く学べるようになっていきます。また、企業の労務管理および人事管理にも役立つように工夫したテーマ編成を行っております。さらに、新しく制定・施行された立法についてシンポジウムを行う予定です。
 (京都大学名誉教授 西村健一郎先生)

受講者からの声

働き方改革関連法が順次施行される中、将来の日本の労働をどう捉えていくべきかという思いがあり受講いたしました。労働法においては様々な判例を学び、さらに労働経済、労働福祉とそれぞれが興味深い内容であり全日程を受講することができました。

著名な研究者のお話を直接聞くことができる素晴らしい内容であり、働く者として、その働き方がどうあるべきか、自分なりの考え方を整理することができたと思います。

(平成30年度受講・修了者)

雇用形態の多様化や働き方改革など、労働法の知識を踏まえた取り組みが求められる場面が増えています。本講座で労働法に関する基礎知識を体系的に学ぶことを通じ、労働者や企業が直面するこうした問題について、自分で考えること、解決方法を導くことができるようになります。仕事を終えた後の受講は大変でしたが、毎回の講義にはいつも新たな気づきがあり、心待ちにして受講していました。雇用・労働の新しい時代へ転換する時期に労働法を学ぶ意味を考えてみてはいかがでしょうか。
 (平成30年度受講・修了者)